

コネクタ CN-14、CN-14H、CN-14H-2

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく最適な方法でご使用ください。
尚、この取扱説明書は大切に保管してください。



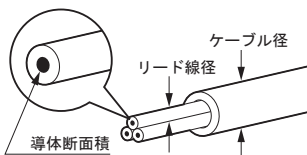
コネクタは、10回以上抜き差ししないでください。
またCN-14の端子部には、応力を加えないようにご注意ください。
接触不良の原因となります。

1 概要

- 本製品は、PM-□54(P) (コネクタタイプ) に接続するコネクタです。
- 圧接コネクタCN-14HおよびCN-14H-2は、専用圧接ペンチCN-HP (別売) を使用して、ワンタッチでケーブルを圧接することができます。

2 適合ケーブル

- 圧接コネクタCN-14HおよびCN-14H-2に適合するケーブルは、下表の通りです。また、リード線の被覆の材質は、塩化ビニルまたは軟質ポリエチレンのものを请使用ください。



適合ケーブル

型式名	導体断面積	リード線径	定格電流	定格電圧
CN-14H	0.08~0.2mm ² (AWG28~AWG24)	φ0.7~φ1.2mm	1A	50V DC
CN-14H-2	0.18~0.22mm ² (AWG25~AWG24)	φ1.2~φ1.52mm		

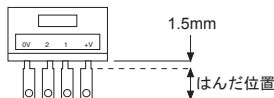
3 注意事項

- 圧接コネクタCN-14HおよびCN-14H-2の圧接作業は、必ず専用圧接ペンチCN-HPを使用して圧接してください。市販のプライヤでは圧接できません。
- 一度圧接したコネクタは、再使用しないでください。性能を保証できません。
- コネクタをPM-□54(P) に差し込む場合、まっすぐ挿入しコネクタのツメがセンサのフックに固定されるまで挿入します。また、取り外す場合は、コネクタのツメがセンサのフックから外れる程度に力を加え、コネクタ本体を持って引き抜いてください。
- ケーブルを接続したコネクタの着脱は、必ずコネクタを持って行なってください。断線の原因となりますので、絶対にケーブルを持って引っ張らないでください。

4 はんだ付け (CN-14)

- コネクタCN-14の端子に直接はんだ付けする場合は、下記条件を厳守してください。

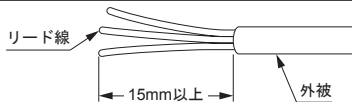
はんだ温度	260°C以下
はんだ時間	3秒以下
はんだ位置	右図参照



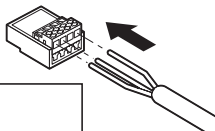
5 圧接方法 (CN-14H、CN-14H-2)

- ① ケーブルの外被を剥きます。

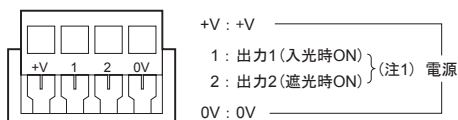
- リード線の被覆は、剥かないでください。



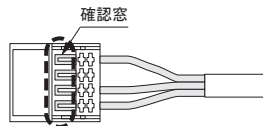
- ② リード線のコネクタ挿入穴に、リード線先端が突き当たるまで挿入します。



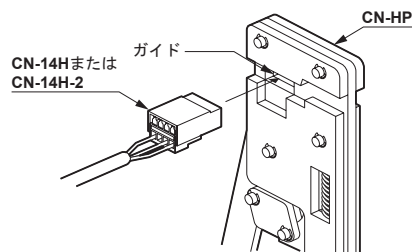
● CN-14HおよびCN-14H-2端子配列



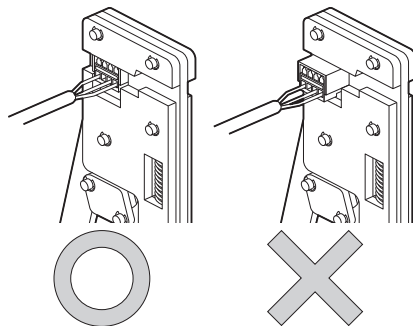
- 下図の確認窓から、リード線が見える位置まで挿入されていることを確認します。



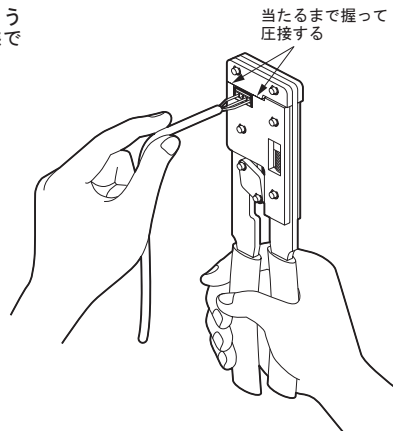
- ③ 専用圧接ペンチCN-HP (別売) のガイドにコネクタを右図の向きで挿入します。(コネクタの向きを間違えないでください。)



- ④ コネクタを正しくセットします。



- ⑤ リード線が抜けないように手で押し込んだ状態で圧接します。



パナソニック デバイス SUNX 株式会社

<http://panasonic.net/id/pidx>

本社 〒486-0901 愛知県春日井市牛山町2431-1

<コールセンタ・フリーダイヤル>

TEL : 0120-394-205 FAX : 0120-336-394

受付時間 : 月曜日から金曜日の9時~12時および13時~17時 (但し、祝日、年末年始等を除く)

PRINTED IN JAPAN

© Panasonic Industrial Devices SUNX Co., Ltd. 2016